

ロータリークラブとライオンズクラブの違い

今年度の豆知識の締めくくりにあたり、ライオンズクラブとの比較を通して、あらためてロータリークラブを見つめ直してみたいと思います。

どちらの公式サイトにも、他方への言及はありません。広く一般に知られている両者の違いを概観すると、

『両者の違いは、実務面では殆ど相違がありません。しかしあえて言えば、ロータリークラブは、1905 年アメリカのシカゴでポール・ハリスによって設立された職業倫理の高揚を学び一人一人の職業を通じて社会に如何に奉仕するかと言う職業奉仕を重点に、I Serve（私は奉仕する）を理念とした団体です。これに対して、ライオンズクラブは 1917 年アメリカのダラスで元ロータリークラブ会員だったメルビン・ジョーンズの提唱により誕生した社会奉仕を重点に、We Serve（我々は奉仕する）を理念とした団体です。しかし、ロータリークラブの活動でも、We Serve の活動は多く見られます。また、ロータリークラブは週 1 回の例会開催に対し、ライオンズクラブは月 2 回の例会開催となります。』

両者の違いについて、もう少し詳しく眺めてみることにしましょう。大きな違いは 奉仕活動の取り組み方の違い

ライオンズクラブが奉仕活動を行う時には「我々は奉仕する（We Serve）」。すなわちクラブ全体でまとまって一つの事業に基金を拠出します。原則として個人個人では奉仕しません。ロータリークラブは、全員がまとまって行う奉仕活動も沢山ありますが、基本的には「会員一人一人が奉仕活動の単位」です。すなわち、「私は奉仕する（I Serve）」「自己の責任と判断において、自分の職業を通して、社会に、世界に奉仕しよう」という考え方が基本となっています。

入会審査の違い

入会における審査の厳しさが両クラブの違いともいわれています。たとえばライオンズクラブには中小、零細企業の社長さんも割と簡単に入会されていますが、ロータリークラブの場合は、社長や会長として第一線で働く必要のない規模の会社経営者を始め、上場企業の支店長、医師、弁護士など、地域の各業界を代表する原則 1 業種 1 人(最近は緩和されて 5 名以内)の人物が理事会の審査、承認を経て入会が認められるという厳格さがあります。いずれにせよ、社会貢献に対する知名度や人格が求められることに変わりはありません。

その他の違い（※個人的見解を含みます）

- ・ 設立時の目的の違い LC は奉仕活動&親睦に対し、RC は互惠主義で外部への奉仕は後から追加（シカゴ RC の 1906 年に追加された定款第 2 条の目的の第 3 項）
- ・ 例会の回数 RC は原則毎週 1 回の昼食会、LC は月 2 回で例会は夜。
- ・ LC は地域意識が強く、地域の青少年育成への貢献度は高い。
- ・ 広報面では LC の方が一歩先であり、地域の認知度も高い。
- ・ アメリカでは、RC 会員には共和党支持者が多く、LC 会員には民主党支持者が多い。
- ・ LC はチャリティ事業等で資金潤沢。アイバンク、献血、美化活動が有名。

両者の違いについての素朴な疑問

★ライオンズクラブは猛獣のライオンと関係ある？

ライオンズクラブは猛獣のライオンからの由来ではありません。

スローガンである、「Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety (自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全を図る)」の頭文字をとったもので、偉大な行為、高い理想を象徴しています。

★「LCはお金をかけるが、RCはお金をかけない」と言われる理由

LCの創立者メルビン・ジョーンズは元々RCの会員でしたが、RC内で会の運営にあたって意見が分かれた時、メルビン・ジョーンズは「奉仕活動に費用が発生するのは当然。ある程度の支出は仕方がない」が持論でしたが、これに対して「RCは職業を通じての奉仕を理念としている。お金はかけるべきではない」との意見が大勢を占めたことから、メルビン・ジョーンズはRCを離れ、LCを設立し、寄付・寄贈を中心とした奉仕活動を展開したことから来ているようです。確かにLCはお金をかけた活動をしている、とのイメージがあります。地域の主だった場所には〇〇ライオンズクラブ寄贈と銘打ったモニュメントや看板・横断幕が目を引きます。これに対してRCは街中でもなかなか〇〇ロータリークラブというモノには巡りあえません。LCはDonation(寄付・寄贈)を重んじる、というイメージが先行しているのは確かでしょう。

★会員増強の際に両者はライバル？

必ず出る話題では「私の町ではLCが3つあるのにRCは1つしかない。町の事業経営者の大半はLCに取られて、RCは3人くらいで細々と運営している」という嘆きがあります。都市部では会員増強のライバルとしてLCはさほど意識されません。これは、RCは大都市圏を中心にクラブ拡大を続けてきたのに対し、LCは地方都市や過疎地での活動に先鞭を付けてきたから、との説もあります。こうしたことから、昨今のロータリアンからは「もっとお金をかけて派手にPRしなければ会員も集まらない。知る人ぞ知る奉仕団体のまま終わってしまうのでは」と危惧する声も一部にあります。

★両者の共通点は？

RCにローターアクトがあるように、LCにはレオクラブがあります。また、留学生の支援制度も同様なものがあります。

★職業奉仕はロータリーだけの金看板か？

「職業奉仕という理念は、数ある奉仕団体の中でロータリーだけが持っており、職業奉仕という考え方を持つことがロータリーの特徴だ」これはロータリアンの共通認識です。

しかしこの言葉から一つの誤解が生まれたとも言われています。「ロータリアンでなければ職業奉仕は出来ない」とか、「ロータリアン以外の人は職業奉仕をしていない」という考え方です。果たしてそうでしょうか。ライオンズにも「ライオンズ道徳綱領」があり、職業奉仕の理念を持っている奉仕団体であることを忘れてはなりません。

(文責 丹治正博)